

よみがえるあの日

80日間世界一周 風と共に去りぬ エデンの東

ティファニーで朝食を シェルブールの雨傘

南太平洋 ゴッドファーザー

ベンハー 太陽がいっぱい

ひまわり 荒野の7人

明日に向かって撃て

アラビアのロレンス

華麗なるオーケストラサウンドで贈る
銀幕への勧誘


“名画座” コンサート



山本祐ノ介 (指揮・編曲・お話し)

東京ニューフィル・ポップスオーケストラ (管弦楽)

2017 **10/20** **金** ① 11時30分 開演
② 14時30分 開演
※一日2回同一プログラム

 浜離宮朝日ホール

全席指定 S席 5,000円 (SS席 7,000円)

SS席をご購入頂いたお客様でご希望の方には
当公演の一部を収録した記念音源を後日お贈りします。

朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990
(日・祝除く/10:00~18:00)

ミリオンチケット

03-3501-5638
<http://millionconcert.co.jp/>
※HPからは座席指定が出来ません

e+ (イープラス)

<http://eplus.jp/>

●未就学児童のご入場はご遠慮頂いております。
託児サービスをご利用下さい。

イベント 託児・マザーズ [要予約]
☎ 0120-788-222



●お問い合わせ：

ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

●主催：朝日新聞社/ミリオンコンサート協会/オス・ミュージック
●協力：東京ニューフィルハーモニック管弦楽団



Revival house Orchestra Sound Concert

- Plein Soleil
- Gone with the Wind
- Around the World in 80 Days
- East of Eden
- Breakfast at Tiffany's
- Les Parapluies de Cherbourg
- South Pacific
- The Godfather
- Ben-Hur
- I Girasoli
- The Magnificent Seven
- Butch Cassidy and the Sundance Kid
- Lawrence of Arabia

山本祐ノ介 ©やまもとゆうのすけ/指揮・編曲・お話し
Conductor : Yunosuke Yamamoto

1963年東京生まれ。両親ともに作曲家の家庭に生まれ、早くからピアノ、作曲を学ぶ。また指揮を父山本直純、靱山和明、川本統脩の各氏に師事する一方、チェロを斎藤建寛、堀江泰の各氏に師事。東京藝術大学を経て同大学院を修了。ハレ・ストリング・クアルテットのチェロ奏者、東京交響楽団首席チェロ奏者などを経て、現在ソロチェリスト及び、指揮者として活躍中。指揮者としては、京都市響、東京ニューフィル、新日本フィル、日本フィル、東京シティ・フィル、京都フィル室内合奏団等に度々招かれるほか、各地のジュニアオーケストラや市民オーケストラを指揮、特にファミリー向けのコンサートでは企画、編曲、指揮、司会をこなし好評を得ている。2002年に行われた「日韓親善チェロコンサート」では、日韓300人のチェリストによる合奏を指揮、'11年より毎年開催されている「チェロ・コングレス・イン・ジャパン(サントリーホール)」に於いてチェロアンサンブルを指揮し

絶賛を博している。'11年に東京ニューフィルハーモニック管弦楽団常任指揮者に就任。また'14年には同オーケストラのメンバーからなる東京ニューフィル・ポップスオーケストラの設立に尽力し初代常任指揮者に迎えられた。'13年にはミャンマー国立交響楽団を指揮し国立放送局制作の番組に出演。同時にミャンマー国内の盲学校やヤンゴンの日本人学校でのアウトリーチ活動を行う。以後定期的に間に招かれ、'14年11月には同オーケストラの国立劇場での公演を指揮し大好評を博す。'15年ミャンマー国立交響楽団音楽監督兼首席指揮者に就任。クラシックコンサートはもとより、アニメーションや戯曲などを含む広い分野で作、編曲、指揮、及びチェロ演奏を手がけているが、そのすべての活動に於いて、人々の心に安らぎと勇気を与えるため、心あたまる表情豊かな音楽を追究している。



conductor
Yunosuke Yamamoto
orchestra
Tokyo New Philharmonic Pops Orchestra

東京ニューフィル・ポップスオーケストラ ©東京ニューフィルハーモニック管弦楽団
Orchestra : Tokyo New Philharmonic Pops Orchestra

東京ニューフィルハーモニック管弦楽団は、1986年、在京のオーケストラとして設立。演奏活動はオペラ・バレエ公演を始め合唱団との共演、文化庁主催による演奏旅行、ポップス・コンサートなど広範にわたる。現在、常任指揮者は山本祐ノ介。オペラでは、二期会、日本オペラ協会、東京オペラプロデュースの主催公演に数多く出演。バレエでは、日本バレエ協会「アンナ・カレリーナ」(本邦初演)で高い評価を得て以来、松山バレエ団、小林紀子バレエシアター公演、エイフマンのレニングラードバレエシアター「ジゼル」を始め、ウィニベグ・バレエ団「ジゼル」、フランス国立マルセイユ・ローラン・ブ・ティ・バレエ団「 Coppélia」(NHK放送) など内外のバレエ団公演で好評を得てきた。ポップ・ステップコンサート(共演 羽田健太郎)、シンフォニックコンサート(指揮 服部克久)、住友ステップ・コンサート(指揮

山本直純)、さだまさしシンフォニー・フォーク公演(CD発売中)などでも活躍。1997年松竹映画「男はつらいよ」(特別編)のサウンドトラックを収録。同年11月には「スター・ウォーズ」組曲3部作を公演するなど、他にはない独自の企画を持ったオーケストラとして注目されている。東京ニューフィルハーモニック管弦楽団メンバーにより設立された、東京ニューフィル・ポップスオーケストラは、2014年5月「機かしのスクリーンミュージック」(東京文化会館大ホール)で楽壇にデビュー。日本のボストン・ポップスオーケストラを目指し、従来のシンフォニーオーケストラの枠にとらわれない多彩な活動で注目を集めている。

会場

● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階
TEL:03-5541-8710

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1,2番出口)/都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

